

C棟5階病棟に入院中の患者さんおよびご家族の方へ

研究課題「離床センサー使用における精神科病棟看護師のアセスメントの現状分析」

1. 研究の対象

2023年度9/1～11/30に入院した患者約5名（認知症の既往がある方、入院中にせん妄を発症した方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：長谷川式スケール（認知機能評価）、ICDSCスケール（せん妄評価）を使用しスタッフが同じ視点でアセスメントを行い、同じ視点で評価が出来るかを明らかにする。

研究方法：病棟スタッフに学習会を用いたアクションリサーチ

研究期間：承認日～2024年3月31日

この研究は、横須賀共済病院臨床倫理審査委員会の承認を受け、横須賀共済病院長の許可を受けて実施するものです。

3. この研究に用いる資料・情報の種類

せん妄が主訴と認知機能低下が主訴で当病棟に転入してきた患者約5名抽出し退院後の記録にICDSCスケール（せん妄スケール）の評価と長谷川式スケール（認知機能評価スケール）の点数を考慮してアセスメント内容に記載があるか調査を行う。

離床センサーの継続日数・使用率の平均を出す（学習会前1か月と学習会后1か月のデータと比較）

収集した情報は、氏名・患者IDなどの個人情報を削り、新たな符号（番号）をつけ、どなたのものかわからないようにします（このことを匿名化といいます）。匿名化した上でパスワードロック機能搭載USBに保存し管理します。研究成果を公表する場合にも、あなたが特定できる情報を使用することはありません。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究において得られた結果はパスワードロック機能搭載USBに保存します。パスワードロック機能搭載USBは、病棟内の鍵のかかる場所に保管し、病棟外に持ち出しません。この研究において得られたあなたの情報は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、研究責任者の元、研究終了後3年間保存した後にデータを復元できない状態にして処理します。

5. 研究組織

【研究機関名及び研究責任者氏名】

研究機関：横須賀共済病院C棟5階病棟

研究責任者：柴田 忍

担当業務：データ収集、匿名化、データ解析

6. お問い合わせ先

本究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

看護研究に協力するかどうかは、ご本人の自由意志です。協力されない場合も診療や看護を受ける上で、不利益が生じることはありません。対象となっていた方々の退院後の看護記録の一部のデータを使用させて頂くため、直接ご説明をして同意を頂くことが出来ません。このような研究への協力を希望されない場合、あるいはご質問がある場合は看護師（柴田、川田、横田、病棟師長）に声を掛けてください。

研究成果を公表する場合にも、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにしたうえで、学会発表で公表します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示致しますので、下記までご連絡下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

連絡担当者および研究責任者：柴田忍

所在地：〒238-0042 神奈川県横須賀市米ヶ浜通 1-16

実施機関名：横須賀共済病院 C 棟 5 階病棟

電話：046-822-2710（内線 2853）